

事務事業名	ふれあい交流館運営管理委託事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠		
政策名	総合計画体系 0:6 1:5 3:3:2:3	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課	福祉 係(グループ)
施策名		高齢者の自立と社会参加の推進	課長名	江口久子	担当者名	西田昌樹 (内558)
基本事業名		生きがい対策の充実	予算科目	会計 1:3	項目 1:9	事業 1:9
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり		環境		次世代	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 12 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )	

事業概要 施設の窓口業務、申請受付、清掃、環境整備などを社会参加活動福祉グループみつ葉会に委託している。	全体計画	(単位:千円)
	投入量	特定財源
		一般財源
		その他
		事業費計 (A)
		正規職員従事人数
人件費	人件費計 (B)	
	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 みつ葉会と委託契約を締結し、窓口・清掃業務についての報告を受け、指示・対応をする。請求書を受け出す。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 平成16年度と同様。	名称 単位
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 みつ葉会	ア 会と連絡調整をした回数 回
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 生きがいを持つことによって、積極的に社会活動に参加してもらう	イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 元気な高齢者が福祉活動に大いに参加し、福祉社会のまちづくりに一助をいただく。	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 会員数 人
	イ ウ
	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 他に社会的活動をしている会員 人
	イ ウ
	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
	名称 単位
	ア 町づくりに積極的に参加している会員 人
	イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)	
投入量	事業費	千円							
	特定財源	千円	3,173	3,131	2,802	2,996			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	3,173	3,131	2,802	2,996	0	0	0
	人件費	人	1	1	1	1			
正規職員従事人数	年間			0.0922					
人件費計 (B)	千円	0	0	851	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,173	3,131	3,653	2,996	0	0	0	
活動指標	ア 回		113	208	210				
	イ ウ								
対象指標	ア 人	15	16	16	16				
	イ ウ								
成果指標	ア 人								
	イ ウ								
上位成果指標	ア 人								
	イ ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? まだまだ働くことのできる元気な高齢者の方の働く場と生きがいづくりを目的に実施。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 対象となる団体の新規会員が少ないため高齢化が進んでいる。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 対象者は生きがい、はりあいを持って生活している。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ  まだまだ使える能力(身体的、頭脳の)を生かすことにより、活発で元気な高齢者となり、高齢者の自立・社会参加を促すことができる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ  行政主導でなくても、個人の意思で働く場生きがい作りはできるものとする。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適切である [理由]	[理由] ↘	3 改革・改善方向の部へ  委託できる施設が増えることにより、より多くの高齢者の成果は向上するものとする。逆に縮小することにより成果が極端に下がるとは考えられない。働くことのみが生きがい作り、自立の方策ではなく、他の手段でも考えられる。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input type="checkbox"/> 余地がない [理由]	[原因] ↘	3 改革・改善方向の部へ  委託先の団体の会員が増えることにより、より多くの高齢者の生きがい社会参加へとつながる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↘ 【問題解決策】 ↘ 3 改革・改善方向の部へ	[原因] ↘	行政主導でなくても、個人の意思で働く場生きがい作りはできるものとする。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↘ [理由] <input type="checkbox"/> 他に手段がない ↘ [理由]	[理由] ↘	元気高齢者の能力を生かすという観点では「シニアワークセンター」の活用や、人材登録制度で生かす方法もある。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↘ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↘ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	[理由] ↘	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↘ 【問題解決策】 ↘ 3 改革・改善方向の部へ	[理由] ↘	現行でも低額で委託していることから、これ以上削減するには無理がある。問題解決は公設民営とする。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずに低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↘	[理由] ↘	指定管理者制度のように丸ごと委託する。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↘	[理由] ↘	受益者負担は考えなくても良い。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input checked="" type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  事務量の削減を目的に、委託業者の権限を拡大する。	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持低下		×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上			×														
	維持低下		×	×														

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？

委託業者への権限拡大の範囲はどこまでですか、法に抵触しないのか、類似する公共施設全般に影響があることから、役場として総合的な検討が必要である。